

4

ほっとする暮らしを つくろう

～ こどもが主役の、生涯健康で
安心して暮らせるまちづくり ～

「ここなら安心して子育てができそう」

5年前、拓也（たくや）は期待を胸に妻の美咲（みさき）、義母の澄江（すみえ）と共に湖南省へ越してきた。

評判は耳にしていた。湖南省が「発達支援システムなど福祉の先進地で、地域の人たちが親身になってくれるまち」だと。

実際に息子の陽翔（はると）が生まれたとき、産後ケアの保健師さんがまるで家族のように寄り添ってくれたのを、拓也たちは忘れられずにいる。

「市民笑顔率世界一！」SNSで広がる評判に誘われ、移住してくる家族も増えていた。

拓也たちも「こなんこども広場」で、同年代の親たちと子育ての喜びと悩みを分かち合いながら心を通わせている。澄江も地域サロン「まんまる」で心寄せ合う仲間と、このまちの今とこれからを語りあっている。

—10年後

陽翔は小学五年生。

車の窓からカッコいい建物を見つけては「ボク、将来は建築士になろうかな！」と声をはずませている。

澄江は「まんまる」で手芸講座を開き、友と笑顔を紡ぎ合う。

拓也と美咲も地域のさまざまな困り事を解決するボランティア活動に携わり、地域に根を張り暮らしている。

夢を語り、支えあい、心に余裕を持って過ごす日々。

このまちには、だれもが実感できる安心とつながりが息づいている。



※この物語は、第三次湖南省総合計画ワークショップの“みんなでつくる将来のまちの姿”をモチーフに描いた物語です。実在の人物や団体などとは関係ありません。

1. 子育て環境の充実

施策1

安心できる出産とこどもの成長への支援



これまでの取組

妊婦や産婦・保護者と出会う機会では、相手の話を傾聴し、不安軽減を図り、保護者らと子どもたちが健康に過ごせるよう取り組んできました。
また、妊婦のための支援給付金やこなんママパパ子育て応援クーポン券を交付し、経済的負担の軽減を図ってきました。

めざす姿

保護者と子どもたちの健康を保持するための支援と共に、こどもが健やかに成長できるよう切れ目のない支援が行われ、乳幼児期から望ましい生活習慣が定着しています。さまざまな給付金や助成金制度があり、経済的にも安心してこどもを産み育てられるようになっています。

実施方針

- 保護者と子どもたちの健康保持・増進、疾病の予防・早期発見への支援の充実
- 健診など助成制度の充実
- 発達段階に応じた生活習慣の指導・情報提供の推進

施策2

地域の支えあいによる支援の充実



これまでの取組

つどいの広場事業で相談や支援、保護者の情報交換の場を提供し、子育て支援講座も行ってきました。
こども食堂や夏休みのこども居場所事業などの活動を支援してきました。

めざす姿

地域全体で子育てを支える環境が整い、子どもたちが健やかに育ち、子育て家庭が安心して暮らしています。地域の中に、小学生から高校生まで幅広い年代のこどもや若者の居場所があります。

実施方針

- 子育てを支援する地域の担い手育成やボランティアなどの自主的な活動の支援
- 地域全体での子育て支援機能の強化
- 地域が中心となったこどもの居場所づくりの支援およびこどもの居場所ネットワークの構築
- 地域の自主的な子育て支援活動の交流・連携による子育て応援ネットワークの構築

施策3

保育サービスの充実・就学前教育の充実



これまでの取組

市内の保育士などの資質向上を図るため、保育士キャリアアップ事業や保育士研修を実施してきました。また、医療機関と連携して病児・病後児保育室を運営してきました。

めざす姿

園および学校が連携し、こどもの安全と質の高い保育サービスが提供され、保育ニーズの把握や広域連携により、市民の利便性が向上しています。

実施方針

- 質の高い教育・保育サービスの提供
- 園・学校との連携による就学前教育の充実
- 関係機関と連携した病児・病後児保育の推進
- 豊かな心を育む保育の推進
- 施設・設備・遊具の整備および安心・安全な環境整備
- 家庭支援推進保育事業による人権・同和保育の推進
- 教育・保育の一体的な提供のための認定こども園の普及

施策4

学童保育の充実



これまでの取組

小学校区ごとに公設民営、民設民営の学童保育所が設置、運営されてきました。

めざす姿

利用者の多様化したニーズに即して柔軟な運営が行われ、施設の機能強化や指導員の確保・資質向上により、児童が安全かつ安心して過ごせる環境が整っています。

実施方針

- 運営体制の整備や受入れ態勢の充実
- 学校施設などを活用した受け皿の確保・環境整備
- 指導員の指導力・資質向上の推進

2. 教育環境の充実

施策1

「楽しくて力のつく湖南省教育」の実現



これまでの取組

社会の変化、こどもの生活の変容に配慮し、各学校や園で特色ある教育活動を行ってきました。また、湖南省子どもの学びづくりプロジェクトの実践により、こどもの学力保障を支えてきました。

家庭学習や自主学習の習慣の確立が必要な児童に対し、放課後に居場所や学ぶ場所を提供するため、らくらく勉強会が運営されてきました。

めざす姿

市内すべての学校で、湖南省子どもの学びづくりプロジェクトが展開され、地域と学校が連携し、放課後の居場所が確保されています。

実施方針

- 発達段階に応じた経験や活動、異年齢間の交流促進
- 健やかな心身と豊かな人間性、生きる力の育成
- 湖南省子どもの学びづくりプロジェクトの実践
- 教職員の専門性の向上、若手・中堅教員の資質の向上に向けた取組の推進
- 家庭学習支援システムの構築

施策2

教育環境の充実



これまでの取組

バリアフリー化やユニバーサルデザイン（すべての人が使いやすいように環境やサービスなどをデザインすること）を推進し、トイレの洋式化など学校施設の機能向上を図ってきました。

また、1人1台端末の整備と同時に安定的なネットワーク環境の実現に向けて、校内LAN（教室などにインターネットをつなぐこと）を構築するなど、取組を進めてきました。

食育を推進し、園・学校へ安心・安全な給食を提供してきました。

めざす姿

校舎など施設の老朽化対策、安全確保などを実施し、安心して学ぶことができる環境となっています。

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実が図られています。

実施方針

- 安心・安全な施設環境の提供
- 1人1台端末環境の充実
- 食育の推進と安心で栄養バランスの取れた給食の提供
- 支援活動の交流・連携による子育て応援ネットワークの構築

施策3

外国人児童生徒への日本語教育支援の充実



これまでの取組

学校に通訳や母語支援員を配置すると共に、夏季休業中は教職員や通訳、ボランティアと連携して学習支援を行ってきました。

また、外国人児童生徒の就学・居住実態を把握し、保護者に対し制度やサービスについての適正な情報提供をしてきました。

めざす姿

通訳や母語支援員の配置、支援体制の充実により、外国人児童生徒はきめ細かな支援を受けています。

学校や国際協会などの関係機関が連携することで、外国人児童生徒が学校生活に適応し、日本のこどもたちと共に成長しています。

実施方針

- 日本語教室の充実
- 日本語初期指導教室の有効活用など支援の充実
- 通訳、母語支援員や翻訳機器の配置の充実
- 学習支援や相談の場としての子育て支援事業の充実
- 実態調査の実施による適切な情報提供

施策4

児童生徒への支援・相談体制の充実



これまでの取組

こどもの問題行動や行き渋り・不登校に対して、巡回相談の活用やスクールソーシャルワーカーの配置、湖南市教育相談室との連携などにより、きめ細かに対応してきました。

めざす姿

複雑な要因によって起こる問題行動、虐待件数の増加など、児童生徒のさまざまな問題・課題に対して学校や関係機関による一人ひとりのケースに応じた適切な支援や相談対応が実施されています。

実施方針

- 一人ひとりのケースに応じたきめ細かな相談・指導体制の充実
- 巡回相談による早期相談と湖南市教育相談室による相談対応の充実
- スクールソーシャルワーカー（児童や生徒を取り巻く環境に働きかけることによりこどもたちが抱える問題の解決支援を行う専門職）の配置による支援の充実
- こども家庭センター、園・学校などでの相談体制の充実、関係機関との連携強化

施策 5

家庭・地域との連携と協働



これまでの取組

小中学校すべてに設置している学校運営協議会や地域学校協働本部との連携のもと、家庭や地域の協働と参画による地域の特色を生かした新しい公共型の学校づくりや教育活動に取り組んできました。

めざす姿

学校運営協議会や地域学校協働本部の熟議の質が高まり、家庭と地域の協働と参画による地域の特色を生かした教育活動が展開されています。

実施方針

- 学校や園への地域住民の参画による開かれた環境づくり
- 全小中学校へのコミュニティスクール（地域と一体となって特色ある学校づくりに取り組むことが可能になる制度（学校運営協議会制度））導入に向けた体制の確立
- 学校内・周辺のパトロールなどの強化
- 通報機器や防犯用具などの整備や充実
- 児童生徒への安全教育の充実
- 地域ぐるみの支援体制の推進
- 家庭・地域・学校・関係機関の連携体制による非行防止活動の推進
- 青少年育成団体の活動支援
- SNSなどの情報犯罪防止活動の推進
- 有害図書などの販売の指導

3. 子育て世代、若い世代への支援

施策 1 こどもの遊び場の整備



これまでの取組

市民の意向や公園の状況を踏まえ、湖南省公園等ストック再編基本計画を策定し、今後の公園の再編方針を示しており、こどもが安全に遊ぶことができる公園・広場の整備を進めてきました。

めざす姿

さまざまな遊びを体験し、保護者同士の交流や相談の場となる遊び場が身近にあります。
天候に左右されず遊びや体験の機会を確保でき、こどもや子育て当事者の目線に立った包摂的な遊び場があります。

実施方針

- 身近な遊び場の確保
- 全天候型遊び場施設の整備

施策 2 児童虐待防止への取組の推進



これまでの取組

児童虐待については、湖南省要保護児童対策地域協議会で支援の方向性を確認してきました。
また、毎年11月の児童虐待防止推進月間には広報や街頭啓発を実施してきました。

めざす姿

虐待の予防や早期発見ができるよう、主任児童委員や周辺住民、関係機関の連携による見守り体制が整っています。

実施方針

- 市民への啓発や関係機関との連携による虐待の早期発見の促進
- 育児の孤立化防止のための相談体制や訪問および交流事業による虐待予防の推進
- 虐待をした保護者への指導と、虐待を受けた児童の保護体制の充実
- 周辺住民や関係機関への早期通告の啓発

小規模多機能自治のまちづくり

第1章

自然を生かし、自然と共生するまちづくり

第2章

人と産業が集い、公共交通でつながるまちづくり

第3章

こどもが主役の、生涯健康で安心に暮らせるまちづくり

第4章

市民文化を築き、育み、伝えるまちづくり

第5章

効率的・効果的な行政システムと人づくり

第6章

施策 3

経済的負担の軽減とひとり親家庭への支援



これまでの取組

経済的に困窮する子育て世帯に対して、就学援助費の支給や奨学資金を給付し、ひとり親家庭に対しては、経済的な支援と就業支援と共に相談・情報提供体制を整えてきました。

めざす姿

学校をはじめ関係機関と連携することで、必要な人に支援が届き、ひとり親家庭の経済的負担の解消に向けて、自立に向けた支援など多方面からサポートが実施されています。

実施方針

- 保育・教育・医療などの支援制度の充実
- 教育の支援制度の充実
- 個別の事情に配慮した支援の充実・強化

4. 発達支援システム・特別支援教育の推進

施策 1

発達支援システム(チャレンジサポート)の充実



これまでの取組

支援の必要な人に対し乳幼児期から学齢期、就労期まで、保健・福祉・医療・教育および就労の関係機関が連携して支援を行う「湖南省発達支援システム(チャレンジサポート)」により、継続的な支援を推進してきました。

また、巡回相談員が保幼こども園と小中学校に出向き、保育・授業を参観し、障がいのあるこどもへの適切な配慮や支援についての相談・検討・研修を行ってきました。

めざす姿

保護者などが発達障がいの特性を理解し、必要な知識や方法を身につけ、適切な対応ができる支援体制が充実しています。

自律した生活に向けた支援が必要なケースにも対応できるよう発達支援システム(チャレンジサポート)が充実しています。

実施方針

- 研修機会の充実による教職員・保育士などの発達特性への理解促進と資質向上
- 家庭・校・園・児童発達支援センター・子ども家庭総合センターなど関係機関との連携強化による支援の充実
- 発達障がいに対する正しい理解の啓発と研修の実施、湖南省発達支援システム(チャレンジサポート)の普及

施策 2

特別支援教育の推進



これまでの取組

「湖南省発達支援システム」の一環として特別支援教育の推進体制を強化しつつ、個別対応や教育的ニーズの把握、個別の指導計画や個別の教育支援計画の作成・実践・評価をもとに支援を行ってきました。

めざす姿

学齢調整会議や個別ケース会議、ITネットワーク「KIDS」の活用などにより関係機関との連携を強化し、不登校の未然防止や合理的配慮の視点に立った個別の指導計画・個別の教育支援計画の作成・活用の充実を図っています。

実施方針

- 関係機関との連携による「湖南省発達支援システム(チャレンジサポート)」を活用した効果的・継続的な支援
- 専門家による巡回相談の活用と職員研修の充実
- 湖南省教育相談室やことばの教室における取組の充実
- 関係機関や学校・園との連携による就学支援の充実
- 包摂的な教育システムの構築

小規模多機能自治のまちづくり

第1章

自然を生かし、自然と共生するまちづくり

第2章

人と産業が集い、公共交通でつながるまちづくり

第3章

こどもが主役の、生涯健康で安心して暮らせるまちづくり

第4章

市民文化を築き、育み、伝えるまちづくり

第5章

効率的・効果的な行政システムと人づくり

第6章

施策 3

つまずきのあるこどもの多様な居場所・ 学びの場の確保



これまでの取組

障がいのあるこどもたちの放課後の居場所として、放課後等デイサービスの利用により学校教育と相まって障がいのあるこどもの自立を促進してきました。
また、放課後や休日の居場所のひとつとして、日中一時支援事業を行ってきました。

めざす姿

つまずきのあるこどもにとって安心して過ごすことのできる居場所、学ぶことのできる場所が確保されています。

実施方針

- つまずきのあるこどもが安心して過ごすことのできる居場所づくり

5. 高齢者福祉の充実

施策1 地域ネットワーク体制の確立



これまでの取組

いつまでも住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域の見守りや支援ができる地域体制の整備、支えあいを推進してきました。
また、重層的支援体制の整備にも取り組んできました。

めざす姿

高齢者の見守りや支援ができる地域のネットワーク体制が整っています。

実施方針

- 地域包括ケアシステム（地域の実情に応じた医療・介護・予防・住まい・生活支援が確保される体制）の構築の推進
- 市民・地域・行政の協働による見守りや支援ができる地域体制の整備
- 高齢者の権利擁護や虐待防止ネットワークの構築

施策2 生きがい支援の充実



これまでの取組

高齢者が孤立することなく、身近なところで気軽に集い、交流できる自主活動支援や各種教室などを実施してきました。

めざす姿

高齢者の社会参加が、社会活動のステージごとに途切れることなく継続しています。また、世代間交流が活発化し、相互理解、人格形成や生きがいなどが創出されています。

実施方針

- 生きがいづくりの輪を広げる地域福祉の推進
- 高齢者や多世代が参加しやすい事業の促進
- 高齢者の経験・得意分野を生かし活躍できる地域づくりの推進
- 地域リーダーの育成の推進

第1章
小規模多機能自治体のまちづくり

第2章
自然を生かし、自然と共生するまちづくり

第3章
人と産業が集い、公共交通でつながるまちづくり

第4章
子どもが主役の、生涯健康で安心に暮らせるまちづくり

第5章
市民文化を築き、育み、伝えるまちづくり

第6章
効率的・効果的な行政システムと人づくり

施策 3

介護予防の推進



これまでの取組

運動の場だけでなくコミュニケーションや地域参画として重要な場である安心応援ハウスなど、身近な地域での交流活動に取り組んできました。

めざす姿

介護予防の取組が検証され、圏域ごとにより効果的な介護予防の推進や自立支援のための体制が整っています。また、地域ボランティアなどを活用した高齢者福祉事業が充実しています。

実施方針

- フレイル予防（栄養、体力、社会参加を主として要介護状態の予防と健康寿命延伸を図ること）などの早期対応も含めた健康講座などによる啓発活動の推進
- 地域包括支援センターの体制強化
- 高齢者が継続的に取り組むための手軽で身近な介護予防事業の充実
- 生活支援を必要とする高齢者や介護者に対するサービスの整備
- 予防給付などによる要支援者の生活機能向上

施策 4

介護サービスの充実



これまでの取組

住み慣れた地域での生活を継続できるよう湖南省高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、多様なニーズに合った介護サービスを提供してきました。

めざす姿

認知症高齢者を地域で支えるために、市民の認知症への正しい理解が進んでいます。また、介護サービスの充実のため、地域密着型サービスなどの介護サービス、住民主体のサービスの充足や担い手の確保が進んでいます。

実施方針

- 多様なニーズに合った介護サービスの充実
- 介護支援専門員の資質の向上などケアマネジメントの強化
- 介護サービス事業所の質の向上、評価システムの充実
- 認知症の相談サービス・啓発活動・交流の場の充実
- 地域全体で認知症への理解を深めていく取組の強化

6. 障がいのある人への生活支援サービスの充実

施策 1 生活支援サービスの充実



これまでの取組

不足している計画相談事業所の確保のため、共同型で事業を行う計画相談事業所の指定、支援を進めてきました。基幹相談支援センターとの連携による計画相談員の研修会を実施し、資質向上を図ってきました。関係機関との連携の上、重度障がいのある人、医療的ケアが必要な人には、より必要な支援が届くようにサービス提供を行ってきました。

めざす姿

サービス提供事業所が増え、地域で多様な暮らし方ができる支援体制が整い、質の高いサービスが提供されています。必要な支援をアセスメント(評価・分析)するための地域生活支援拠点など事業の利用が進んでいます。

実施方針

- 個別支援計画に基づく適正なサービスの提供
- グループホーム設置などに対する地域の理解促進と住まいの場の確保
- 重度障がいのある人、医療的ケアが必要な人の日中活動場所(通所事業)の確保、充実
- 多様な事態に対応できるサービス提供体制の構築

施策 2 安心して移動ができるまちづくり



これまでの取組

地域まちづくり協議会などにおいて、高齢者の移動手段として、住民が担い手となった移動支援が取り組まれてきました。また、障がい福祉サービスにおいても、移動支援サービスの提供を行いました。

めざす姿

外出機会や外出場所、移動手段などさまざまな場面に応じた取組を官民協働で実施し、移動に対する不安を解消しています。ボランティアスタッフ、NPOなどの新たな人財・事業所の参入などにより、定期的な外出ニーズに対応しています。

実施方針

- 移動支援事業のサービス内容や新規事業所への参入条件の拡充・支援
- 福祉有償運送事業の利用促進
- 障がいのある人の移動支援の充実

小規模多機能自治のまちづくり

第1章

自然を生きし、自然と共生するまちづくり

第2章

人と産業が集い、公共交通でつながるまちづくり

第3章

子どもが主役、生涯健康で安心して暮らせるまちづくり

第4章

市民文化を築き、育み、伝えるまちづくり

第5章

効率的・効果的な行政システムと人づくり

第6章

施策 3

情報提供・相談体制の充実



これまでの取組

湖南省の窓口では、各障害者手帳交付時に障がい福祉の手引きにより該当する制度について説明を行ってきました。

また、甲賀地域障害児・者サービス調整会議の全体会や各部会から、新たな情報について当事者、事業者向けに発信してきました。

湖南省と事業者が連携した相談支援を行ってきました。

めざす姿

身近なところで相談できる場所があり、公的サービスなどの情報を便利に入手できます。

複合的な課題に対応するため、湖南省や関係機関との連携に基づいた重層的支援体制が構築されています。

甲賀地域障害児・者サービス調整会議が、地域課題の把握や問題解決に対して十分に機能しています。

実施方針

- 障がい者虐待防止の啓発・理解促進
- 養護者や施設従事者に対する虐待防止の啓発
- 専門機関と連携した制度の啓発、情報提供の充実
- 相談支援事業所、当事者団体、行政などが連携した相談体制の充実

施策 4

障がいに対する理解の促進



これまでの取組

障がいのある人の人権をテーマとした講座を開催し、人権まちづくり会議にて障がいのある人の人権部会と連携し啓発を行ってきました。

障がい者週間における啓発事業に取り組みました。

めざす姿

こどもの頃からの学習や障がいのある人と交流する機会の創出、アール・ブリュット作品展示などにより、障がいのある人に対する正しい知識が浸透しています。

実施方針

- 障がいのある人に対する理解を深めるための機会の充実
- 障がいに対する理解のための学習の場づくりやコミュニケーション支援・相談活動の充実
- 障がいのある人のアール・ブリュット作品（独学の作り手などの作品）の展示や、創作活動の支援
- 社会福祉協議会のボランティアセンターを中心としたボランティア活動への支援
- 学校教育および社会教育における交流やボランティア体験などの充実

施策5

就労への支援



これまでの取組

甲賀地域障害児・者サービス調整会議を中心に、特別支援学校卒業生に向けた福祉事業所の合同説明会を実施しました。

また、ハローワーク甲賀の出先機関であるチャンスワークこなんでは、障がいのある人の就労相談を行うと共に、企業への障がいのある人の雇用に対する理解と雇用を促進してきました。就労に特化する個別支援会議においては、チャンスワークこなんや働き暮らし応援センターと連携し支援を行いました。

めざす姿

障がいのある人の適性と能力に応じた雇用・就労を推進するため、福祉的就労支援事業所の充実と共に、雇用先の企業の裾野が広がっています。

チャンスワークこなんと連携した一般就労移行時、また移行後のきめ細かな支援により、障がいのある人の安定した就労が継続できています。

実施方針

- 福祉的就労の場の確保
- 福祉的就労支援事業所などに対する業務発注や、製品の積極的購入・活用の推進
- 福祉的就労を支える各事業の充実と、より生きがいに結びつく作業の開拓
- 関係機関の連携強化による就労への継続的な支援
- 障がい者就労情報センターなどの充実による一般就労の促進
- 「チャンスワークこなん」の利用者の拡充

施策6

生涯学習・文化芸術・スポーツ活動の場づくり



これまでの取組

地域においてその人らしい日常生活や、社会生活を営むための相談支援、創作活動・生産活動を行う地域活動支援センター事業を実施してきました。

また、日中一時支援事業では、介護者の負担軽減や休息のためのサービス利用や余暇活動、交流の場としての居場所の提供を行いました。

めざす姿

事業所や人材の充実により、地域活動支援センターの活動などが充実しており、気軽に参加できるスポーツ環境づくりなどによって、スポーツ、レクリエーション活動などを障がいの有無に関わらず共に楽しまれています。

実施方針

- 企業などとの連携による活動・文化の場づくりの推進
- 障がいのある人のスポーツ団体との連携強化とスポーツイベントの支援
- 移動支援事業による余暇活動のための外出支援
- 外出支援や余暇支援のためのボランティア組織やNPOの育成・支援

7. 健康づくりの推進

施策 1 健全な生活習慣の形成



これまでの取組

第3次健康こなん 21 計画に基づいて、健康寿命の延伸と健康格差の縮小をめざし、地区や分野ごとの健康課題に取り組んできました。

めざす姿

市民一人ひとりが自らの健康の維持・増進に向け主体的に取り組んでいます。また、多様な機関や団体が連携し、地域全体での健康づくりに取り組み、活動が充実しています。

実施方針

- 市民の自主的な健康づくりの推進
- 「オールこなん」の取組と連携による推進
- 食・運動などの正しい生活習慣の啓発

施策 2 健康に関する正しい情報提供



これまでの取組

ホームページ、広報こなんなどのあらゆる媒体を活用した情報発信に加え、各地域では健康だよりの回覧やイベントを通じて健康に関する啓発を行ってきました。

めざす姿

健康に関する知識や各種感染症の流行状況などの最新かつ正しい情報がいつでも入手できるようになっており、気軽に健康相談ができる体制が整っています。

実施方針

- 多様な情報媒体による健康維持・増進および各種感染症の流行状況などの最新かつ正しい情報の発信
- 各地域でのイベントによる定期的な啓発の推進
- 悩みやストレスに関する相談窓口の整備

施策3

疾病予防・早期発見の推進



これまでの取組

広報こなん、ホームページや個別通知などの手段で予防接種などの情報を発信してきました。

また、市民が健（検）診を受けやすい環境を整えると共に、健（検）診後に要医療者に対しては受診勧奨や保健指導を行ってきました。

めざす姿

予防接種の有効性などについて正しい情報が普及し、疾病の早期発見および重症化予防につながる健康診断やがん検診、保健指導を気軽に受けることができます。

実施方針

- 予防接種などの予防事業の啓発・推進
- 医療機関との連携による健康診査・検診体制の整備
- 市民が受診しやすい環境整備の推進
- 健（検）診後の要医療受診勧奨や保健指導の実施
- 各地域でのイベントによる定期的な啓発の推進
- 悩みやストレスに関する相談窓口の整備

8. 医療環境の充実

施策 1

地域医療体制の充実



これまでの取組

公立甲賀病院や地域の医療機関が連携し、安心して医療が受けられる環境を整備してきました。

めざす姿

市民が安心して医療サービスを受けることができる、かかりつけ医につながり、地域医療機関の適切な役割分担と機能の相互連携の推進による総合的な医療体制が整っています。

実施方針

- 市外の高度医療機関を含めた地域医療のネットワーク化の推進
- 一次医療から三次医療まで対応できる救急医療体制（患者の緊急度や重症度に応じて段階的に対応する医療体制）の構築
- 大規模災害に対応できる広域災害救急医療体制の整備
- 人権尊重の視点にたった保健・医療の充実

施策 2

地域包括ケアシステムの拡充



これまでの取組

医療と介護サービスが連携し、在宅医療・在宅看取りを行ってきました。

めざす姿

医療や介護、介護予防、住まい、生活支援に加えて、認知症施策など、さまざまな支援を切れ目なく提供する体制（地域包括ケアシステム）が整っています。

実施方針

- 在宅医療との機能連携の強化
- 医療と介護の連携強化
- 在宅医療の充実
- 地域包括ケアシステムの充実

9. 持続可能な地域共生社会の実現

施策 1 多様な主体の参画の推進



これまでの取組

ボランティアセンターではボランティア育成事業を実施すると共に、コーディネーターを設置してきました。

めざす姿

介護サービス事業所のほかNPO、協同組合、社会福祉法人、ボランティアなどの市民や各種団体などとの連携・協働により、コミュニティと行政の地域課題の解決に向けた体制が整っています。

実施方針

- コーディネート機能による支援活動の促進
- 情報共有と意見交換の場の確保
- 連携・協力体制の整備

施策 2 多様な福祉サービスの提供と事業者などの確保・育成



これまでの取組

事業所を超えた交流会や研修会を実施することで、若手職員の人財定着・育成を進めてきました。

めざす姿

人財確保と定着により、ニーズに応じた福祉サービスの提供体制が整っています。

実施方針

- 多様な福祉サービスの提供と事業者の確保・育成
- 福祉活動を行う人財や関係団体の育成・支援

施策 3 人権の尊重とノーマライゼーションの理念の浸透



これまでの取組

甲賀・湖南権利擁護支援センターばんじーを中心とした権利擁護支援ネットワークを構築し、地域の中核的な機能を発揮できるよう取り組んできました。

めざす姿

個性や違いを認めあいながら地域社会に参加できる機会や交流の場があり、子育て中の家庭や障がいのある人や高齢者の意思決定が尊重され、安心して生活できる環境が整っています。

実施方針

- 人権の大切さに気づく学習と一人ひとりの尊厳を大切に交流の場づくり
- 権利擁護の推進
- 地域総合センターでの地域福祉事業の展開

小規模多機能自治のまちづくり

第1章

自然を生かし、自然と共生するまちづくり

第2章

人と産業が集い、公共交通でつながるまちづくり

第3章

こどもが主役の、生涯健康で安心に暮らせるまちづくり

第4章

市民文化を築き、育み、伝えるまちづくり

第5章

効率的・効果的な行政システムと人づくり

第6章

施策 4

ユニバーサルデザインのまちづくりの推進



これまでの取組

だれもが住みたくなる福祉滋賀のまちづくり条例などに基づき、新築などの申請時に、すべての人の利用に配慮された環境整備を指導してきました。

めざす姿

高齢者や障がいのある人など、だれもがさまざまな公共的な場所を安心・安全かつ快適に利用されています。

実施方針

- だれもが住みたくなる福祉滋賀のまちづくり条例に基づく基準を満たす施設整備の推進
- 利用者の多い公共施設、交通機関などのユニバーサルデザイン化の推進

施策 5

自立支援・相談体制の強化



これまでの取組

自立支援の相談と共に、関係機関や地域の方からの情報によるアウトリーチ（支援が必要な人々に支援者が積極的に働きかけ、情報や支援を提供する活動）も行ってきました。

また、相談者の状況を的確に把握し、支援調整会議の開催など関係機関との連携のもと課題解決につなげてきました。

めざす姿

相談支援体制が充実し、複合的な課題を抱えた市民に対しては伴走的な支援が行われています。

実施方針

- 相談者の状況に合った適切な助言やサービスの提供
- 適切なサービス利用のための保健・医療・福祉の連携強化
- 関係部署との連携による生活支援

施策6

生活困窮者への支援



これまでの取組

複雑多岐に絡んだ困り事を抱えている相談者に対して、庁内および庁外関係部署と連携し、継続的な支援を行ってきました。

めざす姿

関係機関が連携し、困り事を抱えた相談者に対して継続的な支援が実施されています。支援につながりにくい人が、適切な相談窓口につながっています。

実施方針

- 専門職による自立のための伴走的な支援の提供
- 民生委員・児童委員や地域支えあい推進員などの関係機関からの情報収集

10. 危機管理体制の強化

施策 1

危機管理体制の整備



これまでの取組

市民の生命・財産を守るため、自然災害・異常気象の頻発・大規模化、感染症の流行など、経験したことがないさまざまな危機の発生に対し、地域防災計画などに基づき住民・地域・行政が一体となった安心・安全なまちづくりを推進してきました。

めざす姿

災害時などに対して、円滑に対応することができる総合的かつ全庁的な危機管理体制が整っています。また、有事に備えた危機管理体制の強化により、必要に応じた応援協定の締結が進んでいます。

実施方針

- 地域防災計画による総合防災の推進
- 国土強靱化地域計画に基づく「起きてはいけない最悪の事態」に備えた体制の構築
- 業務継続計画、危機管理マニュアルによる職員体制の整備
- より効果的な災害時応援協定の拡充
- 危機管理システムのDX化など危機管理体制の充実

施策 2

防災体制の充実



これまでの取組

市民の防災意識の高揚のため、消防署・消防団・ふるさと防災チームなどと連携し、総合防災訓練や地域での防災学習などを実施してきました。また、湖南市メールや防災行政無線などを活用し、緊急情報を即時に伝えてきました。

めざす姿

常時、防災体制や情報伝達手段などの見直し・再構築が行われ最適化されています。個別避難計画の意義や支援方法などについて、地域住民など関係者の理解が深まっており、災害発生時に福祉避難所が機能するよう、人員や物資に関する体制が平常時から整えられています。

実施方針

- 高度な情報伝達システムの構築
- 甲賀広域消防との連携による消防団・自主防災組織などの地域防災力の強化
- 避難行動要支援者の避難支援体制の構築（地域全体で支えあう防災対策）

施策3

防災施設の整備



これまでの取組

危機への備えのため、各小中学校・まちづくりセンターに防災倉庫を配置し、資機材・食糧などの備蓄と共に災害用井戸の設置、防火水槽・消火栓を整備してきました。

また、災害対策の拠点として東庁舎の新築建替えによる整備を進めています。

めざす姿

災害発生時の対策本部や避難施設となる拠点の防災機能が整っています。

実施方針

- 各地域における防災拠点の整備
- 防災用備蓄資機材・食糧などの維持更新
- 防火水槽・消火栓の整備
- 新庁舎整備事業の推進

施策4

災害の未然防止



これまでの取組

水害などによる人命への影響を未然に防止するため、河川の浚渫（しゅんせつ）や護岸改修工事を実施すると共に、危険エリアに関する周知・啓発を行ってきました。

めざす姿

地域住民の命と財産を守るための適切な治水対策と共に、住民一人ひとりが水害、土砂災害から身を守れるよう備えています。

実施方針

- 治水・砂防事業などの推進による危険箇所への対策強化
- 土砂災害危険区域の地域住民への啓発

11. 安全な地域づくりの推進

施策 1 防犯体制の強化



これまでの取組

地域における防犯カメラの設置を支援する、湖南省安全なまちづくり自主活動支援事業を周知し、設置を推奨してきました。湖南省メールなどを活用し不審者情報・不審者・事件などの情報提供や地域安全サポーターの巡回活動による防犯活動を推進してきました。

めざす姿

家庭や地域で防犯と安全意識が高まり、すべての人にとって安心・安全な地域となっています。

実施方針

- 市民、警察署、滋賀県防犯協会などとの連携による安心安全なまちづくりの推進
- 防犯対策の推進

施策 2 消費者市民社会の形成



これまでの取組

消費者のトラブルや、困り事について助言や斡旋を行ってきました。また、湖南省公式ソーシャルメディアや湖南省メール、広報こなん、組回覧にて最近の悪質事例の情報提供や注意喚起を行っており、学童保育所への出前講座、小・中学生への啓発冊子の配布も行ってきました。

めざす姿

市民への啓発活動などにより、消費者トラブルや被害が減っています。

実施方針

- 注意喚起を促すための情報提供の充実
- 悪質商法対策の啓発の充実

施策3

交通安全の推進



これまでの取組

交通安全対策を推進するため、交通事故発生ポイントなどでの交通安全施設を整備してきました。

また、交通安全教室や各交通安全運動、地域交通立番、交通安全啓発パトロールを実施してきました。

交通安全プログラムに基づいた児童などの通学路の安全確保に努め、点検および改善を行ってきました。

めざす姿

施設の点検や修繕が進められ、交通安全施設の劣化などによる事故誘発が防止されています。

高齢者には運転免許証自主返納を推奨すると共に、高齢者向けの交通安全教室の開催などにより、高齢者が関わる事故が減っています。

実施方針

- 地域との協働による危険箇所の把握・精査、交通安全施設の修繕・復旧の促進
- 地域・団体・事業所などとの連携による交通安全教室や街頭啓発の継続的な推進
- 児童生徒の安全確保のための通学路の点検および改善